一年生による田植え（H21.5.20 本校水田にて）

力農

NO.65

編集兼発行人
福島県岩瀬郡鏡石町桜町207
佐久間辰一

印刷所
福島県須賀川市森宿字ヒジリ田50
トキワ印刷㈱
TEL0248－75－2145

発行所
岩瀬農業高等学校
同窓会
TEL0248－62－3145～6

あいさつ

同窓会長　車田次夫

会員の皆様には益々のご健勝のことお喜び申し上げます。

さて、去る5月の代議員会において不肖私が同窓会長に選任されました。添田会長氏が後進に道を譲るという大所高所からの考えによるものと思い身のひきしまる思いであります。もとより浅学非才の者ですが、その責任と使命の重要性を肝に銘じ全力投球で我が母校の発展と会員相互の親睦が、より深まるよう努力する所存でございますので、会員各位には前会長同様ご指導ご鞭撻の程よろしくお願い申し上げます。

母校も今や会員数2万余名となり農業界は勿論、官界、政財界等においてそれぞれ活躍され、名実共に県下に誇る大岩農として隆々発展を続けておりますことは皆様ご承知の通りであります。創立100周年記念式典も盛大に挙行され、200周年に向けてスタートいたしました。

100年に一度といわれております、世界同時不況の中、農業を取り巻く情勢は依然として厳しいものがあります。今こそ会員各位がお互いに協力しあい難局を乗り切らねばなりません。企業は人なり、人づくりが全てと考えております。力農精神のご発揚に期待するものであります。野球、イチロー選手は、成功したかったら精神力を鍛えることが大切ですと言っています。心の中に潜む、「自分を納得させるため徹底してやり続けなければならないことは何か」について考えてください。それを強い精神力を持ってやり続けること、それこそがあなたを成功へと導くのです。

この素晴らしい歴史と伝統を次の世代に継承させなければなりません。立派な後輩が巣立つよう応援し勇気を与えてやることが私達先輩の義務であり同窓会の役割であると思います。諸事業推進のため、学校側と緊密な連携を取り物心両面にわたり応援団としてバックアップをしてまいりたいと考えております。

最後に母校の益々のご発展と同窓会各位の益々のご健勝を祈念して挨拶といたします。